



2023年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年5月15日

上場会社名 株式会社壽屋 上場取引所 東
 コード番号 7809 URL https://company.kotobukiya.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 一行
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 村岡 幸広 (TEL) 042-522-9810
 四半期報告書提出予定日 2023年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年6月期第3四半期の業績 (2022年7月1日~2023年3月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|-----------------|------|----------------------------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年6月期第3四半期 | 13,321 | 26.8 | 1,962 | 3.8 | 1,911 | 1.7 | 1,320 | 1.0 |
| 2022年6月期第3四半期 | 10,508 | 54.5 | 1,891 | 146.1 | 1,879 | 140.3 | 1,307 | 143.1 |
| | 1株当たり 四半期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 | | | | | |
| | 円 銭 | | 円 銭 | | | | | |
| 2023年6月期第3四半期 | 501.75 | | 493.31 | | | | | |
| 2022年6月期第3四半期 | 500.43 | | 489.80 | | | | | |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2023年6月期第3四半期 | 11,687 | 5,913 | 50.6 |
| 2022年6月期 | 10,620 | 4,780 | 45.0 |

(参考) 自己資本 2023年6月期第3四半期 5,913百万円 2022年6月期 4,780百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年6月期 | — | 0.00 | — | 70.00 | 70.00 |
| 2023年6月期 | — | 0.00 | — | | |
| 2023年6月期(予想) | | | | 90.00 | 90.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2023年6月期(予想)末配当金の内訳 普通配当 80円00銭 創立70周年 記念配当 10円00銭

3. 2023年6月期の業績予想 (2022年7月1日~2023年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|------|-------|-----|-------|------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 17,500 | 22.4 | 2,400 | 2.7 | 2,310 | △1.0 | 1,603 | △1.1 | 609.49 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

| | | | |
|------------|------------|----------|------------|
| 2023年6月期3Q | 2,804,400株 | 2022年6月期 | 2,797,800株 |
|------------|------------|----------|------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|------------|----------|----------|----------|
| 2023年6月期3Q | 171,067株 | 2022年6月期 | 171,067株 |
|------------|----------|----------|----------|

③ 期中平均株式数（四半期累計）

| | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 2023年6月期3Q | 2,631,133株 | 2022年6月期3Q | 2,613,167株 |
|------------|------------|------------|------------|

(注) 期末自己株式には、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が保有する当社株式（2023年6月期3Q 101,600株、2022年6月期 101,600株）が含まれております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数には、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が保有する当社株式（2023年6月期3Q 101,600株、2022年6月期3Q 101,600株）が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 5 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 6 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 6 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 6 |
| (会計方針の変更) | 6 |
| (セグメント情報等) | 6 |
| (重要な後発事象) | 6 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大への懸念に加え、ロシア・ウクライナ情勢に起因する国内外の経済活動への影響、急激な円安の進行及びエネルギー・原材料価格に高騰などにより、先行きが非常に不透明な状況となっております。

このような環境の下、当社は世界各国の顧客ニーズに合わせた魅力ある新製品開発を行うと共に、自社IP (Intellectual Property：キャラクターなどの知的財産) による製品開発に特に注力しました。

国内市場におきましては、2023年1月に『にじさんじ』に所属するバーチャルライバー「葛葉」を発売。また、自社IPの『メガミデバイス』よりフィギュア「朱羅 忍者」を発売。2023年2月には『ホロライブプロダクション』に所属するホロライブ2期生のVTuber「紫咲シオン」を発売。2023年3月には『軌跡シリーズ』より「リーシャ・マオ」を発売し、フィギュア製品の売上に貢献しました。自社IP製品においては『メガミデバイス』より「皇巫 (オウブ) スサノヲ 蒼炎」を発売し、プラモデル製品の売上は好調に推移しました。また、プラモデル関連製品である『モデリング・サポート・グッズ』等も堅調に推移し、業績を牽引しました。

海外の北米地域におきましては、『BISHOUJOシリーズ』として展開する「TRANSFORMERS美少女 コンボイ」の発売等により、フィギュア製品を中心に売上は堅調に推移しました。

アジア地域におきましては、『メガミデバイス』シリーズを中心に『フレームアームズ・ガール』などの自社IPプラモデル製品が堅調に推移した一方、フィギュア製品の売上は伸び悩みました。

直営店舗による小売販売におきましては、創業70周年の記念として「70周年記念 1/300 壽屋ビルプラモデル」を発売しました。また、店舗キャンペーンの実施や『にじさんじ』関連商品が好調に推移したことに加え、新型コロナウイルス感染症の水際対策緩和に伴う訪日外国人客の増加により、売上は回復基調にあります。ECサイトによる通信販売におきましては、直営店舗限定商品や特典の開発を積極的に推進したことにより売上は好調に推移しました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は13,321,770千円(前年同期比26.8%増)、営業利益は1,962,601千円(前年同期比3.8%増)、経常利益は1,911,665千円(前年同期比1.7%増)、四半期純利益は1,320,171千円(前年同期比1.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末の総資産は11,687,682千円となり、前事業年度末に比べ1,067,125千円(10.0%)の増加となりました。

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は7,914,243千円で、前事業年度末に比べ915,396千円(13.1%)増加しております。これは売掛金の減少905,392千円、前渡金の減少403,496千円があった一方で、現金及び預金の増加2,114,839千円があったことが主な要因であります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は3,773,439千円で、前事業年度末に比べ151,729千円(4.2%)増加しております。これは建物の減少65,749千円があった一方で、その他に含まれる金型の増加65,708千円、その他に含まれる建設仮勘定の増加103,979千円があったことが主な要因であります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は2,318,291千円で、前事業年度末に比べ196,340千円(7.8%)減少しております。これは1年内返済予定の長期借入金の増加193,464千円があった一方で、未払法人税等の減少366,996千円があったことが主な要因であります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は3,455,761千円で、前事業年度末に比べ130,535千円(3.9%)増加しております。これは長期借入金の増加100,684千円が主な要因であります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は5,913,629千円で、前事業年度末に比べ1,132,930千円(23.7%)増加しております。これは配当金の支払いによる減少190,983千円の計上があった一方で、四半期純利益1,320,171千円を計上したことにより利益剰余金が増加したことが主な要因であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年2月14日の決算短信で公表いたしました業績予想に変更ありません。なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しておりますが、実際の数値は今後様々な要因により予想数値と異なる結果になる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2022年6月30日) | 当第3四半期会計期間 (2023年3月31日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,963,654 | 4,078,493 |
| 売掛金 | 1,709,497 | 804,104 |
| 商品及び製品 | 1,074,985 | 1,269,147 |
| 仕掛品 | 571,024 | 539,313 |
| 貯蔵品 | 4,899 | 4,703 |
| 前渡金 | 1,185,866 | 782,370 |
| 前払費用 | 470,319 | 428,163 |
| その他 | 18,598 | 7,947 |
| 流動資産合計 | 6,998,846 | 7,914,243 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 1,705,251 | 1,639,501 |
| 土地 | 802,784 | 802,784 |
| その他(純額) | 481,577 | 664,243 |
| 有形固定資産合計 | 2,989,613 | 3,106,530 |
| 無形固定資産 | 64,371 | 65,819 |
| 投資その他の資産 | 567,725 | 601,089 |
| 固定資産合計 | 3,621,710 | 3,773,439 |
| 資産合計 | 10,620,556 | 11,687,682 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 511,229 | 427,744 |
| 短期借入金 | 100,000 | 250,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 489,797 | 683,261 |
| 未払法人税等 | 626,893 | 259,897 |
| 賞与引当金 | 61,003 | 127,120 |
| その他 | 725,708 | 570,269 |
| 流動負債合計 | 2,514,631 | 2,318,291 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 2,880,624 | 2,981,308 |
| 株式給付引当金 | 13,450 | 21,556 |
| 退職給付引当金 | 141,915 | 154,028 |
| 役員退職慰労引当金 | 223,275 | 232,775 |
| 資産除去債務 | 20,773 | 20,905 |
| その他 | 45,186 | 45,186 |
| 固定負債合計 | 3,325,225 | 3,455,761 |
| 負債合計 | 5,839,857 | 5,774,052 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 454,576 | 456,447 |
| 資本剰余金 | 417,076 | 418,947 |
| 利益剰余金 | 4,216,587 | 5,345,775 |
| 自己株式 | △307,540 | △307,540 |
| 株主資本合計 | 4,780,699 | 5,913,629 |
| 純資産合計 | 4,780,699 | 5,913,629 |
| 負債純資産合計 | 10,620,556 | 11,687,682 |

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期累計期間 (自 2021年7月1日 至 2022年3月31日) | 当第3四半期累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 10,508,157 | 13,321,770 |
| 売上原価 | 6,333,629 | 8,765,553 |
| 売上総利益 | 4,174,527 | 4,556,216 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,283,439 | 2,593,615 |
| 営業利益 | 1,891,088 | 1,962,601 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び受取配当金 | 365 | 377 |
| 受取手数料 | 79 | 76 |
| 為替差益 | 7,784 | - |
| 助成金収入 | 400 | 222 |
| 保険解約返戻金 | 1,592 | 887 |
| その他 | 1,826 | 1,297 |
| 営業外収益合計 | 12,048 | 2,862 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 23,068 | 23,922 |
| 為替差損 | - | 29,252 |
| その他 | 642 | 622 |
| 営業外費用合計 | 23,711 | 53,797 |
| 経常利益 | 1,879,426 | 1,911,665 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 4,999 | - |
| 特別利益合計 | 4,999 | - |
| 税引前四半期純利益 | 1,884,426 | 1,911,665 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 617,993 | 621,748 |
| 法人税等調整額 | △41,281 | △30,253 |
| 法人税等合計 | 576,711 | 591,494 |
| 四半期純利益 | 1,307,714 | 1,320,171 |

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる四半期財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

当社の報告セグメントはホビー関連品製造販売事業のみの単一であるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2023年4月14日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行うことを決議いたしました。

1. 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げ、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整えるとともに、株式の流動性の向上を図ることを目的としております。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

2023年6月30日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を、1株につき3株の割合をもって分割いたします。

(2) 分割により増加する株式数

| | |
|----------------|-------------|
| 株式分割前の発行済株式総数 | 2,804,400株 |
| 株式分割により増加する株式数 | 5,608,800株 |
| 株式分割後の発行済株式総数 | 8,413,200株 |
| 株式分割後の発行可能株式総数 | 21,600,000株 |

(3) 分割の日程

| | |
|--------|------------|
| 基準日公告日 | 2023年6月12日 |
| 基準日 | 2023年6月30日 |
| 効力発生日 | 2023年7月1日 |

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

| | 前第3四半期累計期間 (自 2021年7月1日 至 2022年3月31日) | 当第3四半期累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日) |
|------------------------|---|---|
| 1株当たり四半期純利益 | 166円81銭 | 167円25銭 |
| 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 | 163円27銭 | 164円44銭 |

3. 株式分割に伴う定款の一部変更

(1) 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2023年7月1日をもって、当社定款第6条の発行可能株式総数を変更いたします。

(2) 定款変更の内容

変更の内容は以下のとおりであります。

(下線は変更箇所を示しております。)

| 現行定款 | 変更後定款 |
|---|--|
| 第6条 (発行可能株式総数) 当社の発行可能株式総数は、 7,200,000株とする。 | 第6条 (発行可能株式総数) 当社の発行可能株式総数は、 21,600,000株とする。 |

(3) 定款変更の日程

取締役会決議日 2023年4月14日

効力発生日 2023年7月1日

4. その他

(1) 資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。

(2) 配当について

今回の株式分割は、2023年7月1日を効力発生日としておりますので、2023年6月30日を基準日とする2023年6月期の期末配当金は、株式分割前の株式数が対象となります。

(3) 新株予約権の行使価額の調整

今回の株式分割に伴い、当社発行の新株予約権の1株当たり行使価額を2023年7月1日以降、以下のとおり調整いたします。

| | 取締役会決議日 | 調整前行使価額 | 調整後行使価額 |
|----------|------------|---------|---------|
| 第1回新株予約権 | 2015年7月10日 | 567円 | 189円 |